◎日本国とシンガポール共和国との間の千九百六十七年九月二十一日の協 定に基づく生産物及び役務の供与期間 の延長に関する交換公文

基づく生産物及び役務の供与期間延長取極(略称) シンガポールとの一九六七年九月二十一日の協定に

昭和四十六年 三 月 十六 日 告示昭和四十六年 三 月 十六 日 告示昭和四十六年 二 月二十六日 効力発生昭和四十六年 二 月二十六日 シンガポールで

日本側書簡	生産物及び役務の供与期間延長	シンガポール側書簡	目次
	四〇九		ページ

(日本国とシンガポール共和国との間の千九百六十七年九 月二十一日の協定に基づく生産物及び役務の供与期間 延長に関する交換公文)

(シンガポール 側書簡

を提案する光栄を有します。 に効力を生ずる両国政府間の合意を構成するものとみなすこと は、この書簡及びその旨の閣下の返簡が閣下の返簡の日付の日 光栄を有します。 間を千九百七十二年三月三十一日まで延長することを提案する かつ、同協定第一条2の規定に従い、同規定中に定められた期 と日本国との間の千九百六十七年九月二十一日の協定に言及し、 本官は、さらに、日本国政府が前記の提案を受諾されるとき 書簡をもつて啓上いたします。本言は、シンガポール共和国

つて敬意を表します。 本官は、以上を申し進めるに際し、 とこに重ねて閣下に向か

千九百七十一年二月二十六日

外務次官 s • Т • ス チュワー

(Singapore Note)

26th February, 1971.

Excellency,

until 31st March, 1972, in accordance with of Article I of the Agreement be extended the provisions thereof. that the period provided for in paragraph 2 Republic of Singapore and Japan and to propose ment of 21st September, 1967, between the I have the honour to refer to the Agree-

reply. tween the two Governments, which will enter into effect on the date of Your Excellency's be regarded as constituting an agreement be-Your Excellency's reply to that effect shall the Government of Japan, the present note and if the foregoing proposal is acceptable to I have further the honour to propose that

highest consideration. renew to Your Excellency the assurance of my I avail myself of this opportunity to

(Signed) Ministry of Foreign Affairs Permanent Secretary S. T. Stewart

日本国特命全権大使 奈良靖彦閣下

(日本側書簡

二十六日付けの閣下の書簡を受領したことを確認し、かつ、日 る閣下の提案を受諾する旨を申し述べる光栄を有します。 年九月二十一日の協定第一条2に定められた期間の延長に関す 本国政府が日本国とシンガポール共和国との間の千九百六十七 本使は、さらに、閣下の書簡及びこの返簡がこの返簡の日付 書簡をもつて啓上いたします。本使は、千九百七十一年二月

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か

ことを確認する光栄を有します。

の日に効力を生ずる両国政府間の合意を構成するものとみなす

つて敬意を表します。

千九百七十一年二月二十六日

日本国特命全権大使 奈良媾彦

> Ambassador, His Excellency Mr. Yasuhiko Nara Ambassy of Japan, Singapore.

(Japanese Note)

26th February, 1971.

Excellency,

between Japan and the Republic of Singapore. period provided for in paragraph 2 of Article proposal concerning the extension of the ernment of Japan accepts Your Excellency's February, 1971, and to state that the Govreceipt of Your Excellency's note dated 26th of the Agreement of 21st September, 1967, I have the honour to acknowledge the

enter into effect on the date of this reply. ment between the two Governments which will shall be regarded as constituting an agree-Your Excellency's note and the present reply I have further the honour to confirm that I avail myself of this opportunity to

highest consideration. renew to Your Excellency the assurance of my

(Signed) Embassy of Japan, YASUHIKO NARA Ambassador, Singapore.

Permanent Secretary,

Ministry of Foreign Affairs,

City Hall, SINGAPORE, 6.

A 47

で延長することを定めたものである。 いる二十九億四千万三千円に相当する日本の生産物及び役務の供与期間を一九七二年三月三十一日ま 二国間条約集・条約第一七五五号参照)に基づきシンガポール共和国に無償供与されることになつて この協定は、わが国とシンガポール共和国との間の一九六七年九月二十一日の協定(昭和四十三年

四 一

シンガポールとの一九六七年九月二十一日の協定に基づく生産物及び役務の供与期間延長取極